

おります。仕事に対する思いが強いものであります。おかげさまでお客様からすごくほめていただいております。しっかりしたものを納品してくれると言つていただき、少しづつ仕事量が増えています。生産Ⅲ課は印刷部で、編集・組版・写真現像・製版・印刷・製本作業を行っています。ロータリーライターのポスターの印刷をさせていただきました。生産Ⅳ課はシャフト加工・箱折を下請で行っています。平均年齢は38才ぐらいです。自力で通勤する人、送迎バスが1台ありますので、送迎バスで通勤する人もいます。また通勤できない人は福祉ホーム“さんハウスたけふ”に入居していただけるようになっています。定員は10名で、現在満室となっております。

この福祉ホーム“さんハウスたけふ”は、住居を求める障害者につき、低額な料金で、居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜を供与することにより、障害者の地域生活を支援することを目的としています。

それでは、障害者の方が一生懸命働いているところをご覧になっていただきたいと思います。川端副所長、山本事業課長、石田事業課長の3名が案内いたします。



見学をしていただきありがとうございました。まだまだ伸び代がたくさんありますので、お仕事をいただけたらありがたいと思っております。

謝辞 玉村一男会長

工場を隈なく見学させて頂きましたが、就労者の皆さんのがんばりを背負いながらも一緒に熱心に仕事

をされ、健常者に何ら負けることのない仕事ぶりを拝見し深く感動しました。より多くの市民がこのような現場を見学されると、就労支援施設や就労者の皆さんに対する理解や協力も深まるのではないかと思いました。

報告事項

委員会報告 河合敏一ロータリーライター実行委員長

10月10日のロータリーライター記念事業には600人以上の動員を目標としております。皆さまのお力を借りないと目標達成できません。武生RCのメイン事業の1つとなっておりますので、会員1人当たり10名以上の動員と名簿の提出をよろしくお願ひいたします。

会員記事

油谷正雄会員 退会挨拶

振り返ってみると、平成25年10月に武生RCに入会させていただきまして、2年間が経ちました。この間、本当に皆様には大変お世話になりました。今後は武生RCでの経験を生かすということで、金沢へ転勤となりましたので、金沢RCの方へ転籍を希望しております。この件に関しましても玉村会長にはお世話になりました。退会ということで、私は何が成長したのか？数字で言えることはなかったのかなと思いますが、ただ皆様のおかげでロータリアンの意識というものは私の中で助勢されたのかと思っております。本当にそういう意味でも感謝いたしております。創立80周年という名門の金沢RCに転籍が決まりましたら、武生RCから来たのはこの程度かと思われないようにしっかりとロータリー活動をしていきたいと思っております。仕事の関係でこちらに来ますし、メイクアップで伺いますのでその節にはまたよろしくお願ひいたします。



ニコニコ箱 …… 17,000円 累計 362,000円

例会変更情報／福井県内ビジター受付（10月7日～10月20日）

10月 8日 福井RC 12:00～12:30 ユアーズホテルフサイ1階フロント
10月 9日 三国RC 12:00～12:30 三国観光ホテルフロント
10月13日 福井南RC 12:00～12:30 織協ビル正面玄関
10月14日 丸岡RC 18:00～18:30 東角建設入口ロータリー事務所
10月16日 福井西RC 12:00～12:30 パードグリーンホテル
*変更の無い各クラブの定例例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

本日（10月6日）の例会
第一例会行事
ロータリーライター
打ち合わせ例会

10月13日～10日
移動例会
ロータリーライター記念講演会
越前市文化センター

10月20日
10月27日
米山月間に因んで
米山奨学生
襄鍾根（ペジョンゲン）

10月20日
炉辺会合発表

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650

2015.10.6 No. 2389



Be a gift to the world

2015-2016 RIテーマ
世界への
プレゼントになろう

創立/1954年（昭和29年）6月30日
事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内
TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

Rotary Club of Takefu



例会日/毎週火曜日
会長/玉村一男

例会場/武生商工会館
幹事/石本茂雄
会報委員長/宇野賢治

プログラム

たけふ福祉工場 職場訪問

職業奉仕委員会 河嶋一委員長

◎スケジュール

11:45～12:30

食事（湯楽里2F）

食事が終わった方から
福祉工場へ移動

12:45 例会

12:50～13:30 会社説明・工場見学・質疑応答

13:30 解散



たけふ福祉工場 田中施設長

たけふ福祉工場は、障害者が主役の事業所です。また、就労に必要な知識、能力の向上を図ることにより、事業所において雇用契約に基づく就労が可能と見込まれる人に対して雇用契約を締結し、就労の場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練、支援を目的としています。平成6年8月1日に法人認可され、平成7年8月1日に施設運営を開始しました。



障害者従業員定員は55名で現在50名が働いています。1歩1歩地域に愛されるたけふ福祉工場でありたいと思っております。ここで働きたい障害者の方はたくさんいますが、仕事が優先ですので、仕事の確保をしてから雇用することとなります。最低賃金、社会保険、労働三法すべて守って雇用しています。各々の障害者の方にできる仕事を判断しながら作業を進めています。

業務は4部門あります。生産I課は部品製造部で、モーターの部品加工、部品選別を下請で行っています。品質管理、数量管理、作業環境すべて企業様の言われる通りに環境を整えたうえで仕事をしております。生産II課はリネン部で、リネン品の洗濯・仕上・加工を行っています。当初は下請でしたが3年ほどで独立をしました。今は県外からも仕事をいただいております。また、経費を削減しながら作業を進めて

